

研究分野のキーワード：アメリカ文学，アメリカ出版史，大衆向けロマンス，ブッククラブ

研究紹介

<文学研究から文化研究へ>

20 世紀以降のアメリカ文学、とりわけアメリカ南部出身の女流作家であるフラナリー・オコナー (Flannery O' Connor, 1925-64) という作家の作品世界の分析を行っています。

ところで、文学作品を本格的に味読する場合、当該の小説の内容ばかりでなく、その小説の背景となっている社会の在り方や時代の状況などを理解しておく必要が生じてくることがあります。

そういうことを踏まえ、近年の私の研究の主たる対象は、個々の文学作品の詳細な分析というミクロな研究よりも、むしろ文学作品はどのように出版され、そして出版された作品はどのようにして読者のもとに届けられ、読者は手にした文学作品をどのように読んでいるのか、ということの分析という、よりマクロな分野の研究へと移り変わってきました。

より具体的に言えば、文学作品の出版をめぐるビジネスの在りようを探求する「出版史研究」がまず一つ。また二つ目として、同じく文学作品の流通をめぐる問題系の一つである「アメリカにおけるブッククラブ」の研究があります。さらに三つ目として、文学作品の読者需要をめぐる問題系として、「大衆向けロマンス」の研究があります。これら三つのテーマを中心に、文学をマクロに研究するという、従来にない研究スタイルを追求しています。

<文学研究以外では・・・>

また文学研究以外では、アメリカを象徴するような文化事象として「アメリカ映画」や「ジャズ」を取り上げ、その歴史や味わい方を紹介するような授業も担当しています。映画や音楽はアメリカ文化の諸相の中でも特に間口の広いものだと思いますので、これらを紹介する授業を通じて「アメリカ」という不思議な国の面白さを伝えることが出来ればと考えています。